

- 問1 北アメリカ西部のロッキー山脈や、ヨーロッパ南部のアルプス山脈が、数億年前の地層が見られる北ヨーロッパなどの地域と比べて、非常に高く険しい地形を維持しているのはなぜですか。その理由として適切なものを選びなさい。 (2018年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. プレートの境界付近に位置し、現在もプレートの動きによる造山運動や隆起が続いているため。 | 2. プレートの内部に位置しており、火山活動によって地表に新しい土砂が常に堆積しているため。 | 3. 非常に古い時代の地層であり、雨や風による浸食に対して強い耐久性を持っているため。 | 4. 周囲が海に囲まれているため、波の影響による浸食が激しく、山頂だけが鋭く残されたため。 |
|--|--|---|---|
- 問2 2013年の統計において、世界の大豆輸出量の40.3%を占めて第1位となっている国と、36.9%を占めて第2位となっている国の組み合わせとして、最も適切なものを選択してください。 (2018年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------|---------------------|----------------------|-----------------------|
| 1. 1位：アメリカ合衆国、2位：カナダ | 2. 1位：アメリカ合衆国、2位：中国 | 3. 1位：アルゼンチン、2位：ブラジル | 4. 1位：ブラジル、2位：アメリカ合衆国 |
|----------------------|---------------------|----------------------|-----------------------|
- 問3 2020年の主要国の貿易状況について述べた次の文のうち、正しいものはどれか。 (2024年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. アメリカ合衆国とフランスでは、輸入総額の10%以上を原油が占めており、エネルギーの輸入依存が極めて高い。 | 2. インドは医薬品の輸出が盛んであり、その輸出額は国内で需要の高い金の輸入額を上回っている。 | 3. フランスとアメリカ合衆国は、工業が発達しているため、ともに自動車の輸出額が輸入額を大きく上回っている。 | 4. フランスとアメリカ合衆国は、ともに輸出総額に占める自動車の割合よりも、輸入総額に占める自動車の割合の方が高い。 |
|---|---|--|--|
- 問4 アメリカ合衆国における「ヒスパニック」と呼ばれる人々の特徴や、社会に与えている影響について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2026年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. メキシコなどのスペイン語圏から移住した人々で、日常生活でもスペイン語を用いることが多く、看板や放送にもその言語が使われている。 | 2. イギリスなどの北西ヨーロッパから移住した白人の子孫で、アメリカ合衆国の建国以来、政治や経済の主導権を握ってきた。 | 3. アメリカ合衆国の先住民であり、独自の文化を維持しながら、政府が指定した保留地（リザーベーション）などで生活している。 | 4. アフリカからかつて奴隷として連れてこられた人々の子孫で、南部を中心に綿花栽培などの農場労働に従事させられた歴史を持つ。 |
|--|---|---|--|
- 問5 北アメリカ大陸の中央部に広がる広大な平原（中央平原）を北から南へと縦断するように流れ、最終的に大陸南側のメキシコ湾へと注ぐ、アメリカ合衆国で最大の流域面積を持つ河川を選んでください。 (2019年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|-----------|---------|
| 1. ライン川 | 2. アマゾン川 | 3. ミシシッピ川 | 4. ドナウ川 |
|---------|----------|-----------|---------|
- 問6 アメリカ合衆国の民族分布とその地域的特徴に関する記述として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. メキシコに近い南部や西部では、ヒスパニックの占める割合が高い州が多く見られます。 | 2. かつて大農場が開かれていた背景を持つ南東部では、先住民の占める割合が高い州が多く見られます。 | 3. すべての州において、単一の民族・ルーツを持つ人々が人口の8割以上を占めています。 | 4. アラスカ州などの地域では、アフリカ系の占める割合が他の地域に比べて高くなっています。 |
|---|---|---|---|
- 問7 アメリカ合衆国において、1970年代以降、北緯37度以南の地域で先端技術産業や情報技術（IT）産業が急速に発達した背景として、最も適切な説明を選びなさい。 (2015年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 西部の山岳地帯に眠る豊富な石炭や鉄鉱石を活用し、伝統的な重工業の再興に成功したため。 | 2. 温暖な気候、安価で豊富な労働力、広大な工業用地などの条件が整っていたため。 | 3. ミシシッピ川下流域において、綿花栽培の機械化によって余った労働力をすべて自動車産業に投入したため。 | 4. 五大湖周辺の冷涼な気候を活かし、精密機械工業から大規模な酪農へと産業転換を図ったため。 |
|---|--|--|--|
- 問8 北アメリカ大陸から南アメリカ大陸にかけての地形的特徴について、太平洋沿岸の山脈の名称と、それらが属する造山帯の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2023年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|--|
| 1. 北アメリカ：アンデス山脈、南アメリカ：ロッキー山脈（環太平洋造山帯） | 2. 北アメリカ：アパラチア山脈、南アメリカ：アンデス山脈（古期造山帯） | 3. 北アメリカ：ロッキー山脈、南アメリカ：アンデス山脈（環太平洋造山帯） | 4. 北アメリカ：ロッキー山脈、南アメリカ：アルプス山脈（アルプス・ヒマラヤ造山帯） |
|---------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|--|
- 問9 北アメリカ大陸の西経100度付近に広がるグレートプレーンズでは、年間の降水量が約500mmに満たない地域が多く、樹木が育ちにくい環境にあります。このような、短い草が広がる草原地帯が見られる気候を何といいますか。 (2022年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------|-----------|------------|-----------|
| 1. ステップ気候（半乾燥気候） | 2. 地中海性気候 | 3. 西岸海洋性気候 | 4. 熱帯雨林気候 |
|------------------|-----------|------------|-----------|
- 問10 20世紀のデトロイトにおいて、自動車の製造コストを大幅に下げ、大衆への普及を可能にした生産体制の仕組みを何と呼びますか。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------|-----------------------|------------------|--------------------------|
| 1. 熟練工による手作業の受注生産方式 | 2. 最新のAIを用いた完全自動化生産方式 | 3. 流れ作業による大量生産方式 | 4. 部品を外部から調達しない自給自足型生産方式 |
|---------------------|-----------------------|------------------|--------------------------|
- 問11 主要な5か国の経済指標を比較した際、1人あたりのGNI（国民総所得）が約58,000ドルと最も高く、国民の生活水準が高い一方で、輸出総額（約145万百万ドル）よりも輸入総額（約224万百万ドル）が大幅に上回っている国名と、その貿易状況を示す語句の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2020年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------|------------------|-------------------|-------------------|
| 1. アルゼンチン — 貿易黒字 | 2. アルゼンチン — 貿易赤字 | 3. アメリカ合衆国 — 貿易黒字 | 4. アメリカ合衆国 — 貿易赤字 |
|------------------|------------------|-------------------|-------------------|
- 問12 アメリカ合衆国の工業は、20世紀後半に五大湖周辺から「サンベルト」と呼ばれる地域へと発展の場が移り変わりました。この産業構造の変化と、現在のサンベルトにおける産業の特徴について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 五大湖周辺に集中していたバイオテクノロジー産業が、寒冷な気候を避けてカリフォルニア州などの太平洋沿岸部に一斉に移転した。 | 2. 石炭資源の枯渇に伴い、石油資源が豊富なサンベルト地域で、鉄鋼やアルミニウムなどの資源を大量に消費する重厚長大産業が新たに発展した。 | 3. 五大湖周辺で衰退した鉄鋼業や自動車産業に代わり、南部の温暖な地域で情報通信技術産業や宇宙産業などの先端技術産業が成長した。 | 4. メキシコやカナダとの貿易拡大を受け、国境付近のサンベルト地域では、輸向けに食料品加工や衣料品製造といった軽工業が独占的に成長した。 |
|---|--|--|--|
- 問13 アメリカ合衆国の小麦栽培において、比較的温暖な地域では秋に種をまき翌年夏に収穫する「冬小麦」、寒さの厳しい北部では春に種をまき秋に収穫する「春小麦」というように、地域の気候に合わせて作り分けが行われています。このように、それぞれの地域の自然条件に応じた農作物を栽培することを何といいいますか。 (2021年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|------------|---------|
| 1. 等高線耕作 | 2. 施設園芸農業 | 3. モノカルチャー | 4. 適地適作 |
|----------|-----------|------------|---------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 プレートの境界付近に位置し、現在もプレートの動きによる造山運動や隆起が続いているため。	新期造山帯にある山脈は、プレートがぶつかり合うなどの強い力を受けて地層が押し上げられる「造山運動」が現在も続いています。風雨による浸食のスピードよりも、地殻変動による隆起のスピードの方が早いと、鋭く険しい標高の高い山々が維持されています。北ヨーロッパのような安定陸塊は、この運動が遠い過去に終わっているため、長年の浸食により平坦化しています。
問2	答え 4 1位：ブラジル、2位：アメリカ合衆国	世界の大豆市場では、北米のアメリカ合衆国と南米のブラジルが圧倒的なシェアを誇っています。この2か国だけで世界全体の輸出量の4分の3近くを占めており、世界の食糧需給や価格に大きな影響力を持つ輸出拠点となっています。
問3	答え 4 フランスとアメリカ合衆国は、ともに輸出総額に占める自動車の割合よりも、輸入総額に占める自動車の割合の方が高い。	フランスの貿易データでは、自動車の割合が輸出で8.7%、輸入で10.9%となっており、アメリカ合衆国でも輸出で7.1%、輸入で10.4%となっています。このことから、両国とも自動車については輸入の割合の方が高いことがわかります。他の選択肢について、この年の統計では原油の輸入が10%を超える国は確認されず、またインドの医薬品輸出額が金の輸入額を上回るという事実も、提示された統計上のバランスとは異なります。先進国であっても特定の主要工業製品が輸入超過になる現象を把握することが重要です。
問4	答え 1 メキシコなどのスペイン語圏から移住した人々で、日常生活でもスペイン語を用いることが多く、看板や放送にもその言語が使われている。	ヒスパニックは、中南米からの移住者やその子孫であり、彼らの母語であるスペイン語は、アメリカ国内において英語に次ぐ第二の言語として広く普及しています。選択肢にあるアングロサクソンはイギリス系の白人、奴隷としての歴史を持つのはアフリカ系アメリカ人、先住民はネイティブ・アメリカン（インディアン）を指しており、ヒスパニックとは歴史的背景が異なります。
問5	答え 3 ミシシッピ川	北アメリカ大陸の中央平原を流れるこの河川は、アメリカ合衆国の農業地帯を南北に貫く重要な水路です。その河口はメキシコ湾に位置しており、内陸部で生産されたトウモロコシや大豆などの農産物を輸送するための重要な交通路としても利用されています。
問6	答え 1 メキシコに近い南部や西部では、ヒスパニックの占める割合が高い州が多く見られます。	アメリカ合衆国の民族分布では、地理的に近い南部や西部でヒスパニックの割合が高くなっています。南東部で割合が高いのはアフリカ系であり、アラスカ州などで割合が高いのは先住民となります。
問7	答え 2 温暖な気候、安価で豊富な労働力、広大な工業用地などの条件が整っていたため。	アメリカ合衆国では、1970年代以降、産業の中心が北東部の五大湖周辺から南部の「サンベルト」と呼ばれる地域へと移行しました。この地域は北緯37度以南に位置し、気候が温暖であること、広い土地が確保しやすいこと、さらに労働力が豊富であったことなどから、航空宇宙産業やエレクトロニクスなどの先端技術産業の工場や研究所が数多く進出しました。
問8	答え 3 北アメリカ：ロッキー山脈、南アメリカ：アンデス山脈（環太平洋造山帯）	北米のロッキー山脈と南米のアンデス山脈は、いずれも各大陸の西側に位置しており、太平洋を囲む環太平洋造山帯を構成しています。アルプス山脈はヨーロッパに位置するアルプス・ヒマラヤ造山帯の一部であり、アパラチア山脈は北米東側のなだらかな古期造山帯です。各大陸のどの位置にどの山脈があるかを把握することが重要です。
問9	答え 1 ステップ気候（半乾燥気候）	北アメリカ大陸の中央部に位置するグレートプレーンズは、湿った空気が入りにくい地形的要因などから降水量が少なくなります。年降水量が250mmから500mm程度の地域では、樹木が育つには水分が足りないため、乾燥に強い短い草が広がる「ステップ」と呼ばれる草原が形成されます。この気候は乾燥帯の中でも「ステップ気候」に分類されます。
問10	答え 3 流れ作業による大量生産方式	フォード社などが導入したこの方式は、作業を細分化してベルトコンベアで製品を移動させることで、短時間で効率的に同じ品質の製品を大量に作ることを可能にしました。この「大量生産・大量消費」の仕組みは、その後の世界の工業化のモデルとなりました。
問11	答え 4 アメリカ合衆国 — 貿易赤字	アメリカ合衆国は、高度な産業発展により1人あたりのGNIが非常に高い水準にありますが、旺盛な国内消費を背景に製品の輸入額が輸出額を大きく上回る状態が続いています。このように、輸入額が輸出額を上回る状態を「貿易赤字（輸入超過）」と呼び、世界最大の経済規模を持ちながら巨額の赤字を抱えているのが同国の大きな特徴です。
問12	答え 3 五大湖周辺で衰退した鉄鋼業や自動車産業に代わり、南部の温暖な地域で情報通信技術産業や宇宙産業などの先端技術産業が成長した。	アメリカ合衆国の工業は、かつては石炭や鉄鉱石が豊富な五大湖周辺で鉄鋼業や自動車産業が発展していましたが、1970年代以降は施設の老朽化や国際競争の激化により衰退しました。これに代わって、北緯37度以南の「サンベルト」と呼ばれる地域では、広大な土地、安価な労働力、豊かな石油資源などを背景に、航空宇宙産業や情報通信技術（ICT）といった先端技術産業が急速に発展しました。この地域的な産業シフトは、アメリカ経済の構造を大きく変える要因となりました。
問13	答え 4 適地適作	広大な国土を持つアメリカ合衆国では、地域ごとに気温や降水量が大きく異なります。そのため、それぞれの環境に適した作物を専門的に栽培する「適地適作」という方式がとられており、小麦以外にも酪農、コーン、綿花などの地域（農業地帯）が明確に分かれているのが特徴です。